

株式会社 エヌデーケー 環境行動計画書

平成23年12月26日

取組方針

株式会社 エヌデーケーは、「能登珪藻土を通し、能登の活性化、能登の発展に貢献する」と「地産地消型リサイクルを通し地域に密着して地元石川県に貢献する、地球に優しい環境づくりに貢献する」をモットーに、顧客ニーズにあった新技術と新製品の開発、及び販売を行なっています。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の1つである事を認識し、地球環境の調和、地域社会との調和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源(紙使用量の節減・節電)
- ② 新技術の開発による廃棄物の削減
- ③ リサイクル製品を使用し、その利用量の促進を図ります
- ④ 5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)の徹底

この方針に沿って従業員が自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を周知します。

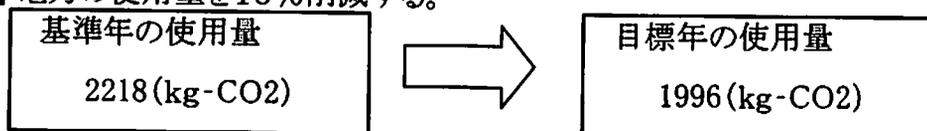
平成23年12月26日

株式会社 エヌデーケー
代表取締役 山本 俊樹

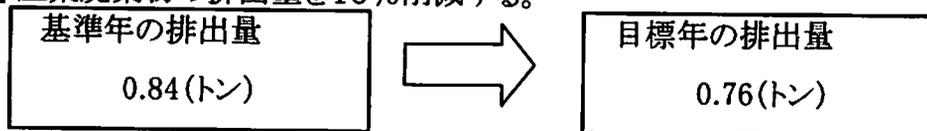
3 環境負荷の低減目標

平成26年に向けて環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年は、いずれも平成22年です。)

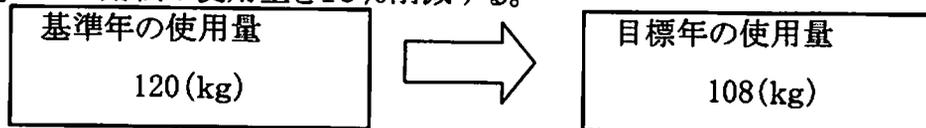
【目標 1】電力の使用量を10%削減する。



【目標 2】産業廃棄物の排出量を10%削減する。



【目標 3】コピー用紙の使用量を10%削減する。



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組 1】	電力の使用量を平成22年を基準として26年までに10%削減する。
(事務部門での取組)	<ul style="list-style-type: none">・ 事務所内の空調温度を適正(冷房時28度、暖房時20度)に設定する・ 昼休み消灯の徹底・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する・ 事務所内の蛍光灯の間引きする

【取組 2】	産業廃棄物の排出量を平成22年を基準として26年までに10%削減する。
(営業部門での取組)	<ul style="list-style-type: none">・ 使用済み紙袋回収方法の改善を図る

【取組 3】	コピー用紙の使用量(仕入れ金額当たり)を平成22年を基準として26年までに10%削減する。
(事務部門での取組)	<ul style="list-style-type: none">・ 両面印刷、両面コピーを徹底する・ 使用済み用紙の裏面を利用する・ 書類、資料の電子データ化を進める

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、半期ごと(年二回)に取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。